

会議録

会議の名称	西東京市立学校給食運営審議会（第6回）
開催日時	平成19年7月5日（木曜日）午後3時から午後4時
開催場所	保谷庁舎3階第2会議室
出席者	（委員）佐藤会長・長沢委員・真田委員・終夜委員・武藤委員・繁野委員・本橋委員・井浦委員・大森委員・田中委員・柳父委員・奥隅委員 （欠席）稲津副会長・坂上委員・加藤委員・忠平委員 （事務局）村野教育部特命担当部長・青柳教育企画課長・富田学校運営課長・杉山係長・猿谷主任
議題	1 西東京市立中学校における学校給食について（答申）案について 2 その他
会議資料の名称	1 西東京市立中学校における学校給食について（答申）案
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>発言者名： 発言内容</p> <p>議題1 「西東京市立中学校における学校給食について（答申）」案について</p> <p>佐藤会長 前回の会議で出された意見を事務局がまとめ、答申案が作成された。事務局より説明していただきたい。</p> <p>富田課長 本日の会議は、答申案を議論していただき、会議終了後、気が付いた箇所があれば7月12日（木曜日）までに担当である杉山係長まで連絡していただきたい。出された意見を集約し、前回の会議で最終的に会長と事務局で協議をし、答申をまとめることは承認されているので、そのように進めさせていただき、最後の会議となる7月17日に答申を教育委員会委員長に提出していただく予定で考えている。</p> <p>富田課長が答申案を朗読し、疑問点・訂正箇所等があればその都度、発言する方法で進行する。</p> <p>村野特命担当部長 P2の（2）で区部では方式の説明があるが、市部では書かれていないので、区部の前に各方式の説明を表記し、区部で書かれている箇所は削除して見やすいように訂正する。</p> <p>武藤委員 P3、6行目で「…昼食を提供しているようである。」とあるが、平成16年度の状況なので確認して断定したほうがいい。</p> <p>富田課長</p>	

各ページの番号表記については、わかりにくい部分があるので検討させていただく。

長沢委員

P4の親子方式の説明箇所、「小学校の既存部分が利用できる」とあるが、親子方式を実施する場合、中学校分はどのくらい見込んでいるのか。また、調理室や調理してから2時間以内に食べなければならないなど、様々な問題点がある。これらの問題点についてはどうなるのか。

富田課長

中学生全体は3,800名ほどで、弁当との選択制を想定している。東久留米市では60%程度の喫食率だった。数字のとらえ方で違って来るが70%としたら3,000食弱となるが、具体的な組み合わせが決まっていないので個々の学校については算出していない。親子方式については視察をした調布市を参考にしている。

佐藤会長

P6の5行目で「実現可能かどうか検証する必要がある。」とある。まだ具体的な検討はしていないのか。

富田課長

答申を受けて具体的な検討に入るかたちになる。

長沢委員

答申案は栄養士としてたくさんの問題点があると感じている。次回の会議で終わると検証する機会はどうなるのか。

富田課長

中学校給食については今期で終了となる。問題点については教育委員会が計画の中で解決するようになる。

武藤委員

答申が出た後、どう反映されるのか教えてほしい。

村野特命担当部長

担当としてはこの答申を最大限努力して実現させたいと思っている。答申は教育委員会において5名の委員の合議制で諮ることになる。総意として実施するとなった場合、次に市長が財源や施設整備をすることになるので、教育委員会は、財源の裏付け問題、規模の問題、人員配置などをすべて整備した上で給食実施計画を作成し、市長部局に対し実現可能な案を示すようになる。10億円以上かかる事業なので、市長部局は財源を捻出することができると判断されれば初めて実施という段階になるので、今の時点で何年度から実施できるかは答えられないが、教育委員会で総意として実施するとなれば、努力したいと感じている。

議題2 その他

(1) 次回会議について

富田課長

今回は7月17日午後3時に開催する予定である。

(2) 組織改正について

富田課長

7月1日付で組織改正が行われた。以前は学校教育部学務課保健給食係が給食関係の事務を行ってきたが、7月から教育部学校運営課保健給食係に変更になった。また村野学校教育部長が特命担当部長となり、特命項目は5つほどあるが、その中のひとつとして中学校給食も含まれている。